



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
○正しく めあてを しっかり守る
○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える

学校だより



ためし



令和7年9月12日号 文責 上久木田 雄二

クラウド型ドリルの取組

令和5年度からキュビナを活用しています。

長崎市の学校徴収金システムで、すでに2400円（トモプラと併せて3280円）をお支払いいただいています。月に200円が課金されている計算ですから、使えば使うほどお得だと言えます。

2学期の始業式に私は、

本気で1日キュビナ100問に挑戦

を掲げました。

夏休み中には、16名が、自分の力で1日100問を達成した為石小学校の子どもたちです。さらなる努力を期待しています。



先日は、2学期のスタートダッシュが成功しているかどうかを各学年で確認しました。

9月1日から7日の結果（）は1人平均

1年 16567問（974問）

2年 4165問（416問）

3年 7076問（262問）

4年 4457問（278問）

5年 4691問（275問）

6年 10124問（532問）

1週間の結果ですので、およそ700問の解答数があれば、目標達成ということになります。

その中で23人の子どもが1日100問を達成しました。夏休みより増えていることは大変喜ばしいことです。



キュビナとともに、本校では、

国語学習ドリル 「トモプラ」

も使っています。昨年度から今年度1学期までは無償で使わせてもらいました。

2学期からは月に110円が課金されます。（すでに徴収済みです。）

トモプラは、これまでの漢字練習ドリルがタブレット用になったものです。トモプラの中には、漢字練習のほか、国語のテスト、国語辞典・漢字辞典・タイピング練習などが入っています。

便利なことに、トモプラの国語辞典や漢字辞典は、使えば使うほど、「自分のオリジナル」ができあがるのだそうです。意味を調べたら、「マイ辞書」に登録されるイメージです。

クラウド型のドリルの良さを生かしながら、リアルタイムに学習の成果を確認し、自己調整しながら学習を進めるスタイルを獲得してほしいと思います。

HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」

